

家族で子育て Q&A ②



Q 園児の娘がいます。女の子は育てやすいと聞きますが、気をつけないといけないことは？

A 女の子は一般的に共感力が高いので、親の思いを一方的に押し付けないようにしましょう。

共感力のあるしつかり者

個人差はありますが、一般的に女の子は共感力が高いので、相手の心を読んで応対するコミュニケーション能力があります。

ある女の子が「お友達になるには、〈これ、かわいいね〉と言えればいいんだよ」と言ったそうです。そう言う、「そっだよね」

「わかる」とおしゃべりが始まり、女子ワールドに入ります。

こうしたことは年齢に関係なく、幼稚園児と20代女性の間でも会話が成り立ちます。先ほどの女の子の言葉は、大人もな

るほどと思わせる名言ですね。

それに自己管理能力が高いので、「女の子はしつかりしている」とよく言われます。親が喜ぶとわかれば、それをする事ができます。反対に、男の子は自分のやりたいことを優先します。ですから、女の子は育てやすいとなるでしょう。

子供の思いを尊重して

共感力がある子は親の願いを優先させ過ぎて、自分の好きなことがわからなくなることがあります。親が果たせなかった夢を娘に託すと、娘はそれを自分の夢だと勘違いして、嫌でも頑

張ります。

しかし、自分が本当にやりたいことではないので、限界を超えることはできません。

母親の過度な干渉は、思春期に反動として表れることがあります。行き過ぎた愛情は溺愛で、溺愛は自立心を奪い、依存関係を生みやすくします。溺愛と虐待は自己中心という点で紙一重なのです。

女の子は育てやすい反面、親が無自覚に娘を支配することがあるかもしれません。そういうことがないよう、子供が心からしたいことができるよう、意思や選択を尊重したいものです。